

原発ゼロをめざす 7.2 緊急行動



とき **7月2日(土)**

ところ **明治公園**

開会 **11:00**

終了 **16:00**



交通 JR「千駄ヶ谷」下車 徒歩5分
地下鉄大江戸線「国立競技場」下車 徒歩2分
地下鉄銀座線「外苑前」下車 徒歩15分

呼びかけ人 (五十音順)

- 安齋 育郎 (安齋科学・平和事務所所長)
- 飯田 哲也 (環境エネルギー政策研究所所長)
- 市原 悦子 (女優)
- 伊東 達也 (原発問題住民運動全国センター筆頭代表委員)
- 菊池 紘 (自由法曹団団長)
- 根岸 季衣 (女優)
- 野口 邦和 (日本大学専任講師)
- 肥田舜太郎 (前被団協中央相談所所長)
- 本間 慎 (元日本環境学会会長)
- 湯川れい子 (音楽評論家)

- プログラム
- I ブース企画 11:00~12:50
 - II メイン集会 13:00~14:20
 - III パレード 14:30~16:00

原発ゼロをめざす 7.2 緊急行動実行委員会

連絡先 全国労働組合総連合
〒113-8462 文京区湯島2-4-4 全労連会館 4F
TEL03-5842-5611 FAX03-5842-5620
E-mail:webmaster@zenroren.gr.jp

国内のすべての原子力発電所を計画的に廃止し 原発依存のエネルギー政策の転換を求めます

東日本大震災の被害は極めて大きく、現在でも12万人にも及ぶ方々が困難な避難所生活を強いられており、1日も早い復旧・復興が求められています。さらに、地震と同時に起きた福島第一原子力発電所の事故で多くの住民がもどるにもどれない状態が続いています。地震や津波の危険性等が指摘されていたにも関わらずそれを放置していた東京電力及び政府の責任は極めて重く、人災というべきものです。

今回の事故で、原子力発電の危険性ととも
に原子力エネルギーに依存する社会の危険性を再確認しました。ひとたび原発事故が起きれば、地球全体が極めて長い期間、放射能の汚染に見舞われることとなります。世界有数の地震国である日本で原子力発電を存続させることは将来に禍根を残すことです。

今こそ、原発ゼロをめざす国民合意を作りましょう。

私たちは、福島第一原子力発電所の
放射能漏れ事故の1日も早い収束を求めます

ブース企画

11:00~12:50

「食べたい・知りたい・作りたい」をコンセプトに、参加する団体や個人がブースでさまざまな企画を行います。原発ゼロをめざす行動・運動の交流、放射能問題や代替エネルギー問題の「青空教室」、福島原発事故被害者と連帯する物産展、パレードグッズづくりなどおこないます。

メイン集会

13:00~14:20

原発のある県の住民、公害団体や研究者、今回の行動を主催する団体などから、それぞれ原発ゼロへの訴えをおこないます。

パレード

14:30~16:00

歩きながら、「原発はいらない!」の声をみんなで上げます。渋谷方面へ歩く予定です。プラカードなどを持ち寄り楽しくパレードしましょう!

原発NO!の各地の行動

